

必要保障額の目安を書き出してみよう



万一のときの遺族のくらしをイメージしたうえで、かかるお金や収入・貯蓄などを書き出して、必要保障額の目安を計算してみましょう。

● 万一の時にかかるお金

| 項目 | 備考 | 金額 |
|------------------|---|----|
| 末子が独立するまでの生活費 | 現在の基本生活費(年間) × 70% × 末子が独立するまでの年数が目安 | 円 |
| 末子が独立した後の配偶者の生活費 | 現在の基本生活費(年間) × 50% × (89歳－末子独立時の配偶者の年齢) | 円 |
| 子どもの教育費 | 本紙P15「教育費の目安」を参考に記入 | 円 |
| 子どもの結婚援助費 | | 円 |
| 死亡整理金(葬式代など) | | 円 |
| 支出合計 A | | 円 |

● 万一の時の遺族の収入・貯蓄

| 項目 | 備考 | 金額 |
|-------------------|---------------------------|----|
| 遺族の収入 | | 円 |
| 公的遺族年金 | | 円 |
| 配偶者の老齢基礎年金・老齢厚生年金 | | 円 |
| 勤務先からの死亡退職金・見舞金など | | 円 |
| 現在の貯蓄総額 | 現金・普通預金・定期性預金・貯蓄型の保険などを合計 | 円 |
| 収入・貯蓄合計 B | | 円 |

必要保障額の目安 **A** — **B**

円